

安城市学校給食共同調理場運営委員会会議録

1 日 時 令和元年11月13日(水)午後0時30分～午後2時20分

2 場 所 南部調理場 2階 会議室

3 出席者 会長 志水浩秋
委員 前田彰 野々川信 田中千寿
杉田昌信 分根知子 佐々木美里
大野智恵 小林恵美 裏知香子
平岩富美恵 上原就久

【市、県職員】

教育長、教育振興部長、総務課長、総務課長補佐、給食係2名
金山栄養教諭、中島栄養教諭、岡田栄養士(給食係主査)

【学校給食協会】

給食事務所長、南部調理場施設長

合計 24名

4 欠席者 伊藤陽子、近藤邦子、鳥居貴之、安藤美紀、都築里美、
永井教彦

5 傍聴者 なし

6 議 題

令和元年度3学期の給食献立について

7 報告事項

- (1) 学期スタート3日間の給食献立について
- (2) 給食用緊急物資の配置について
- (3) 食育推進事業について(公益財団法人安城市学校給食協会)

8 本日の給食を試食 午後0時30分から午後0時55分まで
(金山栄養士)

本日の献立説明

サンドイッチロールパン、牛乳、焼きソーセージ、パンプキンポタージュ
サワーキャベツ、小袋ケチャップ

9 議事（司会進行：総務課長）

（1）あいさつ（教育長）

今年度は大型の台風が相次いで接近又は上陸し、暴風や豪雨により全国各地で大きな被害が発生した。本市においても、台風が近づくたびに給食の実施を検討はしたものの、給食中止には至らず直接的な影響はなかったが、今後、台風に起因する青果物の不作による価格の高騰等、間接的に影響が出てくるものと思われるので、今後の動向に注視していく。なお、台風により学校が休校になった場合や、インフルエンザで急きょ学級閉鎖になった場合の食材費は全額市費で負担をしている。

また、毎年11月頃から2、3月頃にかけてノロウィルスが流行するので、調理場や学校で改めて手洗いなどの指導の徹底をお願いしている。

今年度も折り返し地点を過ぎ、給食提供において大きな事故もなく、令和3年度2学期竣工予定の北部調理場のリニューアル事業など、各種事業も順調に進んでいる。年度後半もみなさまのご協力をいただきながら、本市の給食事業をより良いものとし、安全、安心で子どもたちが喜んで食べてもらえる給食を安定して提供できるよう努めていく。ご支援をお願いしたい。

（進行：総務課長）

（2）あいさつ（志水会長）

皆様のご協力により、給食をより良いものとし、子ども達が給食を通じて、学校給食の目標である食の重要性、心身の健康、感謝の心、社会性などを身につけてくれることを願っている。本日はよろしく願いしたい。

（進行：総務課長）

欠席者の報告

（3）議題審議（議事進行：志水会長）

令和元年度3学期の給食献立について（金山栄養教諭、岡田栄養士説明）

※資料（献立原案）に基づき説明。

「質疑・要望」

志水会長

委員の方に意見や質問等発言を求める。

志水会長

献立作成に地産地消の配慮がされているが、献立名に「安城産」、「愛知県産」と表記される基準はあるのか？

金山栄養教諭

チンゲンサイなど、ほとんどが安城産で定番になっているものはあえて献立名に入れていない。献立表の裏面に今月の地場産物を紹介している。

田中委員

前回の会議で話題にでた「かみかみメニュー」は無くなったのか。

金山栄養教諭

月に2、3回は実施している。献立表にはその旨表記している。

田中委員

固いものばかりだと、食べづらく残す量も増えてしまうので、間を開けて実施してはどうか。

小林委員

子ども達は献立表にとっても興味がある。高校受験日や、卒業後の献立に人気メニューが出ると食べられない子が出てしまうので、できれば配慮してほしい。

総務課長補佐

学校行事等はできるだけ把握するよう努力している。たくさんの生徒が食べられるようなるべく考慮していきたい。

分根委員

栄養面、好みなどの観点から非常によく考えられた献立でありがたい。

学校で給食の時間の参観をしたことがあるが、配膳されたものを極端に減らしている子もいて、一人一人の摂取量に差があるようで気にかかった。

金山栄養教諭

無理をさせることは避けたいが、成長に影響はないかと心配な子いることは事実。苦手なものにもチャレンジし、年間を通じて食べられる量を増やしていけるように指導していきたい。

総務課長補佐

自分の適量を理解し食べるよう指導することになっている。事例の件は食育指導の中でも指導していきたい。

小林委員

道徳や家庭科の面からも指導しているが、学校だけでなく家庭の教育も必要。子ども達が大人になった時に食の大切さを知ってもらえるよう指導しているが、なかなか難しい面もある。

杉田委員

例えば、FSSC22000などの食品安全規格を取得するなど、食材の安全衛生面で気を付けていることはあるか。

金山栄養教諭

物資選定の際に、使用農薬や細菌検査の結果などを加味し、価格だけでなく国産を優先するなどの配慮はしている。

野々川委員

子どもは大人に比べ苦みを敏感に感じるので、無理をせず調理方法等を工夫するなどして、楽しく食べることが第一であると思う。

志水会長

他に質問等もないので、3学期の給食献立について異議の無い方は、拍手をもってご承認いただきたい。

委員の拍手により承認

10 報告事項（進行：志水会長）

（1）学期スタート3日間の給食献立について（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

長期休暇明けの3日間に、人気のある献立を実施しPRしていく。令和2年の1月から実施し、予告を12月の献立表に掲載していく予定である。

小林委員

この3日間の献立は残菜量を元に選定されているのか。

総務課長補佐

残菜量の結果や食育指導の際の子ども達の意見、検食簿の内容などを理解している県栄養士で決定した。

小林委員

献立表に掲載するだけではなく、学校で3日間に実施してほしい献立のアンケートを取り、その結果を反映させるなど子ども達の期待感を持たせる方も検討してほしい。

外山課長補佐

次に展開していく際に参考とさせていただく。

志水会長

この取り組みは小中学校が対象で幼稚園、保育園は対象外か。新1年生はどうか。

総務課長補佐

小中学校が対象。新1年生は入学後に献立表を配布するため予告できない。

その他「質疑・要望」 なし

(2) 給食用緊急物資の配置について（総務課鈴木説明）

※資料に基づき説明。

調理場での事故や感染症により調理場から給食（副食・食器）の配送が困難になった場合に備え、緊急物資を配置する。小中学校は平成29年度にすでに配置済みであるため、今年度中部調理場管轄の施設について配置を予定。購入手続きを行っている。

「質疑・要望」 なし

(3) 食育推進事業について（公益財団法人安城学校給食協会事務所長説明）

※資料に基づき説明

学校給食協会ホームページへ毎日の給食の写真や、人気献立のレシピを掲載。食育の普及啓発事業、給食に関する思い出の作文等の募集、親子給食調理教室、調理場の施設見学試食会の受け入れ、地元食材の啓発事業の現時点までの実績を報告する。

「質疑・要望」 なし

1 1 その他

今後の予定について（総務課長）

1 2 閉 会